

令和2年度

玄海防災プログラム



福岡県立少年自然の家「玄海の家」

目次

1	はじめに	1
2	「玄海防災プログラム」活動パターン例	2
3	チャレンジ、エコ食器づくり活動の展開例	3
4	防災クッキング		
	◇ 防災クッキングの展開例	6
	◇ ごはん系レシピ	7~17
	◇ おかず系レシピ	17~30
	◇ デザート系レシピ	31~36
	◇ パッククッキングレシピ	37~42
	◇ 簡単クッキングレシピ	43~45
5	段ボールパーテーション作りの展開例	46
6	段ボールシェルターづくり展開例	48
7	防災ランタンをつくろう展開例	50
	◇ 灯りの準備をしてみよう！	51
	◇ 空き缶ランタン	54
8	電池で火おこし		
	(1) 電池で火おこし展開例	55
	(2) 電池で火おこし活動例	56
9	HUG(避難所運営ゲーム)		
	(1) 展開例	57
	(2) 進行例	58
	(3) HUG カード一覧	59
	(4) 避難所平面図例	60

玄海防災プログラム

平成23年3月11日に発生した東日本大震災以降、社会全体の中で災害が起きた時の避難の仕方や、どのように生活をしていくかなどの防災に対する、関心や意識が高まっています。

「学校安全の推進に関する計画」（文部科学省）においても、学校における安全に関する指導は、学習指導要領に基づき、児童生徒等の発達の段階を考慮して、学校の教育活動全体を通じて適切に行うこととされています。

また、児童生徒が、各教科・領域の時間において、災害時における自主的な判断による行動の仕方などの内容を理解し、実践的な知識や技能を身に付け、日常の備えや災害時に実践することができるように、十分に指導することが必要であることも述べられています。

そこで、少年自然の家「玄海の家」では、学校の教育活動や地域の防災啓発活動など、防災に関する活動を支援するための「玄海防災プログラム」を開発しました。この「玄海防災プログラム」では、子どもたちが防災に関する基礎・基本を確実に身に付けることができる、様々な体験活動を準備しています。

ぜひ、「玄海防災プログラム」を活用して、目的やめあてに応じて、本所での宿泊体験活動プログラムに組み込んでいただき、防災教育活動の一助となれば幸いです。

また、学校・地域への出前講座等も行っています。こちらも活用ください。



防災ジャムランタン



ビニールde炊込みご飯



段ボールシェルターづくり

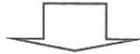


エコ食器づくり

「玄海防災プログラム」活動パターン例

活動の意義や目的を明確にする。

※「玄海の家」職員としっかり協議をし、活動をとおしてどのような知識や技能をつけさせるか確認する。



活動や活動パターンの決定をする。

※準備する物、費用、活動場所等を確認する。
※受入れ担当と、活動場所の調整を行う。



通常の活動に防災キャンプの要素を入れたり、関連付けを行ったりする。

(例) チャレンジ！サバ飯
チャレンジエコ食器づくり
ザ・体験！「避難所生活」



防災キャンプの活動をメインで行う。

玄海防災プログラムに活用可能な活動例

衣	食	住
○ラップでの防寒 ○新聞紙での防寒 ○ビニール袋ポンチョ 等	○ビニール袋を使った調理 ○レトルト食品、インスタント食品を活用した調理 ○スチールたわしと乾電池で火をおこす ○牛乳パックで食器づくり 等	○段ボールパーテーション ○段ボールシェルター ○防災ジャムランタンづくり 等